

子どもの保育。学校給食 完全無償化

全会一致で可決

令和元年度一般会計補正予算是、総額8643万5千円を追加し、補正後の総額は24億3838万9千円になりました。

歳出の主な内容は、次のとおりです。

一般会計

● 学校給食費助成金
285万8千円

● 庁内パソコンシステム設定委託料
176万円

● 財政調整基金積立金
4314万円

● 地域振興基金積立金
3926万4千円

● 母子保健情報連携システム改修委託料
119万1千円



10月1日から完全無償化となった学校給食

特別会計

特別会計補正予算是、5つの特別会計で総額1420万円を追加。補正後の総額を12億7531万3千円となりました。

条例改正・契約関係

3議案

■ 上小阿仁村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の全部改正

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、3歳から5歳までの子どもを持つ全世界帯及び、0歳から2歳までの子どもを持つ非課税世帯の保育所等の利用者負担が無償化され、副食費が利用者負担となることに伴い、食事の提供に要する費用の受領の基準の見直しを図るもので

上小阿仁村子どものための教育・保育給付に係る利用者負担等に関する条例の制定

副食費の無償化を図るために、食事の提供に要する費用の徴収について規則を制定するためのものです。

め、食事の提供に要する費用の徴収について規則を制定するためのものです。

め、食事の提供に要する費用の徴収について規則を制定するためのものです。

め、食事の提供に要する費用の徴収について規則を制定するためのものです。

め、食事の提供に要する費用の徴収について規則を制定するためのものです。

■ 令和元年度上小阿仁橋撤去工事請負契約の締結
指名競争入札により、秋田土建株式会社（北秋田市）と6380万円で契約を締結するものです。

陳情 2件

9月定例会では、2件の陳情を審査しました。

採択

◆ 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について

（提出者）
秋田県山村・過疎地域振興協議会
会長 佐々木哲男

◆ 村議会として、秋田市新屋への地上イージス配備反対の意見表明を求める陳情

（提出者）
川野辺英昭
アショアを考える秋田県民の会
代表委員代表

意見書 1件送付

各陳情の採択に伴う意見書1件を議員発議し、本会議で可決。関係機関に意見書を送付しました。

◆ 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣

質問 基金活用で 村活性化を図るべき

村長



【伊藤秀明議員】

公費投入の必要性

費用対効果を重視

村の観光スポットの整備と各イベントの運営方法

伊藤議員 言もある。人には色々な考え方、見方があり、公費投入については、多数の住民意見を参考にしながら、必要性と費用対効果の検討が必要である。

伊藤議員 フエステイバルも実行委員会に委託し、コアニティーは帰省客の宿として利用できなか。



河川公園で行われた、今年の魚つかみどり大会

伊藤議員 河川公園は、整備してから20年が経過し、老朽化が進んでいる。隣接する道の駅や周辺施設の利用促進など、特に物産センターの増改築が必要不可欠と考えるが、整備する考えは。

伊藤議員 村長 平成11年度に田園空間整備事業で整備したもので、ドッグランやゴルフ場の整備を検討すべきとの提

村長 以前に商工会青年部に委託した時もあつたが、長続きしなかつた。現在はイベント会社に委託をしてい

伊藤議員 や合宿など、使用目的を条例で規制しており、帰省客についても民間の旅館等を利用してもらいたい。

伊藤議員 河川公園は、整備してから20年が経過し、老朽化が進んでいる。隣接する道の駅や周辺施設の利用促進など、特に物産センターの増改築が必要不可欠と考へるが、整備する考えは。

伊藤議員 近年、グランドゴルフが盛んで、村にも本格的な施設が必要では。

伊藤議員 村の職員採用試験、臨時職員も含め、受験資格に障がい者枠を設け、募集する考えは。

伊藤議員 関係機関の指導を仰ぎながら、障害者法定雇用達成率に向けた方策として、実施の方向で検討したい。

伊藤議員 外国人雇用の取組について、村独自の雇用対策、措置を講ずる考えは。

伊藤議員 今後の動向を注視しながら、外国人労働者を希望する企業の取組を側面から支援していきたい。

草刈りと除雪対策

伊藤議員 村長 昨年、上ノ岱スポーツエリアで、芝の一部張替えと排水工事を実施。旧沖田面小学校グラウンドヘトイレの設置など、「ふるさと公園」の3カ所でゴルフが可能であるため、これ以上、新たに整備する必要はないと考えている。

伊藤議員 村長 集落の意向や財政事情を勘案しながら、制度化出来るのか検討したい。補助については、村が管理す

伊藤議員 草刈りは村直當で実施しているが、最近では高性能な草刈機械を所有している方もいる。購入に対し補助するなど、関係者に全面委託できないか。

伊藤議員 国保税、介護保険料、それぞれの財政調整基金を活用し、県内で最も低い設定となるよう努力してもらいたい。各使用料、手数料は、逆に適正な設定にすべきでは。

国民健康保険税、介護保険料、公共料金

伊藤議員 災害時に対応した集落内の狭隘箇所や歩道、農道などの開放を各集落等へ作業委託しては。

る道路の草刈り、だけに使用しない場合もあるので、難しいと考える。

伊藤議員 今段階で、基金の取り崩しによる保険税の減額は難しい。簡易水道等の使用料は、将来のシミュレーションにより、適切な料金体系を考慮していきたい。施設の使用料については、施設を活用されている方が減少している状況を勘案し、安い料金で多くの方に利用してもらいたい。

議会の動き



村から4人、北秋田市から5人が出席

委員会の総会が行われ、東北管内のダム視察計画を盛り込んだ中州除去の残材が残されていることから、その処理と村側の堤防のかさ上げの早期着手を求める意見が出されました。

役員改選では、委員長に佐藤真二氏、監事に萩野芳紀氏を選任しました。

また総会終了後、県の担当者も加わり、萩形ダムの運用状況について説明を受けたほか、ダム貯水池から阿仁川合流点まで、6箇所の流況調査を実施しました。

- ・高齢者生活福祉センター特殊浴槽購入に係る村と指定管理者の費用負担について
- ・小沢田テレビ組合の光ケーブルへの張り替えに伴う村施設への引き込み経費について
- ・上小阿仁橋撤去工事について
- ・10月1日からの秋北バスの便数変更について

小田瀬急カーブ解消・冬期通行を要望

平成10年度には舗装工事が全線完成しております。この日は、両町村の首長と議長、関係職員など、北秋田地域振興局長や山本村で構成する「主要地方道琴丘・上小阿仁線整備促進協議会」で10月25日、小田瀬地内における全線除雪など、県に対し早期整備を求める要望活動を行いました。



沖田面橋地点の流況調査

協議案件

第3回議員全員協議会

9月12日(木)

日、小田瀬地

三種町（会長＝三種町議会議長・金子芳継）と方道琴丘・上小阿仁線整備促進協議会で10月25

三種町（会長＝三種町議会議長・金子芳継）と

北秋田地域振興局長や山

本地域振興局長に対して要望書を手渡しました。



山本地域振興局長へ要望書を手渡す
左から伊藤議長、金子議長（三種町）、小坂局長

10月25日(金)

主要地方道琴丘・上小阿仁線整備促進協議会

今後の定例会日程予定表

区分	会議名	開催年月日	曜日	会期
12月定例会	議会運営委員会	令和元年12月 3日	火	
	開 会	令和元年12月 10日	火	3日
	閉 会	令和元年12月 12日	木	

むらのわだい

黄金の稻穂

小5児童が稻刈りを体験



上小阿仁小学校5年生による稻刈りが9月26日行われ、地域のボランティアの方たちに手伝ってもらしながら鎌を手にし、昔ながらの農作業を体験しました。

この稻刈りは、総合学習の一環として、普段体験できない経験を実際に自分たちで行うことで、食やものづくりの大切さを実感してもらおうと取り組んでいるものです。

この日に収穫したのは、大海集落の元教職員・清水博司さん所有の約5アールで、5月17日に型枠を使って手植えをした「あきたこまち」の稻です。清水さんから刈り方などの説明を受けたあと田んぼに入り、苦戦しながらも一株一株、丁寧に刈り取りました。

収穫した「あきたこまち」は、学校給食で提供されるほか、活動発表の場である11月30日開催予定の「こあに発表会」にボランティアの方々を招待し、タンポ会を開催する予定です。



議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は12月10日開会予定です。
9月定例本会議の傍聴者は8人でした。

委 員 長
副 委 員 長
北 萩 齊 河 武
林 野 藤 村 石
義 芳 鉄 良 辰
高 紀 子 満 久

編集委員

さて、9月定例会も終わり、各会計決算議案は承認されましたが、人事案件は否決されています。新聞報道にもあつたように、議会としては村の将来を見据えての決断だと思います。早く解決できる提案を望むところであります。

(齊藤記)

村では幸いにも、今年は大きな台風や水害の被害もなく、恵まれた出来秋を迎えております。一方で、全国各地で未曾有の甚大な被害に見舞われ、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様が、一日も早く復旧と平穏な日々を取り戻せるようお祈り申し上げます。

編集後記